

芯

校長室通信 No.5 2024/06/17
文責：柿沼 透

「芯」・・・トウシングサの随の部分。(三省堂『新明解国語辞典』より抄)

トウシングサは和ろうそくの原料です。学校目標「しんの強い子ども」。花火のように華美ではないけれど、子どもたちの心の奥にある本気のともしび。その芯に火を灯す教育をみんなで進めていきましょう。

言語活動ってなぜするの？

学習指導要領(外国語活動)では、「3 内容の取扱い」において、
「言語活動で扱う題材は、児童の興味・感心に合ったものとし、
他教科等で児童が学習したことを活用したり、
学校行事で扱う内容と関連付けたりするなどの工夫をすること」
とされています。



3の1天海先生と
テップ先生の示範授業では・・・
「I Like (collar)」で、
お互いに好きな色を質問したり、
表現したり。
コミュニケーションの輪が、
笑顔と共に広がっていきます。



ここからがすごい!

なんと、好きな色をお互いに伝え合った活動は、
クラスの旗に塗る色を決める活動につながっていくのです。
学級活動との関連が図られたことで、
コミュニケーションの目的がより一層明確に。



拓ける、広がる、深まる。
天海先生、テップ先生の教科
横断的な創意で、
言語活動をする必然性が高め
られた授業でした。
EXCELLENT!!